

お得で便利 ベイタウンの買い物バス

6月号で挟み込みでお届けしたイオンの無料買い物バスの路線・ダイヤ変更のお知らせはお役にたっていますか。実は私は80歳代の家族と買物するので週に数回利用しており、便の出発時刻にあわせて買物や休憩ができていたものですから、そのスケジュールが崩れて少し困っています。でもいつの間にか買い物バスのダイヤに合わせて生活のリズムができていたなんて、ちょっと驚きですね。

考えて見るとベイタウンは人口が密集しているせいかたくさんの買い物バスが走り、うまく使うと買い物以外でもずっと便利になりそうです。最近問題の免許返納シニアの救世主となるかも。そんな願いを込めて今回はベイタウンを走る買い物バスの研究です。【小原・松村】

新しくなったイオン無料お買い物バス。シティーズフォート前のバス停で平日の午前に撮影。この日もシニアのご夫妻が利用していました。バスはこのあとベイタウン内を一回りしてイオン海浜幕張～イオンモールと巡回します。



① イオン無料店舗循環バス

今回、大幅なルート変更が行なわれ、1台の大型バスで、ベイタウンと新しいイオンベイパーク店、旧カルフルのイオン幕張店とイオンモールを一筆書きのようにつなぐ運行になりました(平日)。休日は幕張店とベイパーク店の二つとベイタウンをつなぐ運行です。個人的見解ですが、ありがたいのはベイパークを経由することになったこと。行きは運動のために歩いて行っても、帰りは買った物が重いとバスを利用したくなります。

大型バスになったので、座席に余裕ができるかと予想していましたが、幕張新都心店行きと幕張店行きが一つになったので、両方のお客さんが合流し、私が乗ったときは、ほぼ全座席人が座っている状態です。ほとんどのバス停で乗降客がいるので、以前に比べると目的地に着くまで時間がかかるようになった感じがします。私が利用したときは予定時刻から遅れて発着していました。

また、幕張店では乗降場が駐車場の一部にあったので、雨風にさらされず、空調の利いたスペースもあったので高齢者にとって、そして極寒・猛暑の折りはとても助かっていたのですが、今回路線バス停に変更されています。

とは言っても、なにせ無料ですからあまり文句は言えないかな。時刻表をカバンに常備しておき、帰りのバスにあわせてお買い物をしています。



1日8便運行

② イオン検見川浜店 お買い物ものバス

これは、ルートの一部に花見川通りを通るので、花見川緑地交通公園横と花見川通り(打瀬近く)の2つのバス停があります。毎日運行しています。お店に行くとき

にはイオングループ発行のカード類を提示し、お店から帰るときには当日の買いもののレシートを提示するということです。

1日6便運行



③ 稲毛海岸駅～ベイタウン循環(あすか交通)

稲毛海岸駅前には、千葉銀行と三菱東京UFJ銀行、郵便局、マリンピアがあって様々な用事を一回で済ませることができます。片道160円ですが、お買い物バスとしての利用客へのサービスで、回数券(1000円で10回分)が車内で購入できます。また、1時間に1本という便数は少ないように感じますが、ぴったり1時間おきの運行なので、時刻表が覚えやすいのが嬉しいです。

ただし、これは土日祝日運休なので、以前土曜日にバス停に行ってがっかりする、ということが数回ありました。

1日9便運行



稲毛海岸駅行きのあすか交通バス。160円と有料だがベイタウンから稲毛海岸駅直通なので利便性が高く、利用者は多い。ただし平日のみで土日祝日は運休です。

④ イトーヨーカドーワンコインシャトルバス

1日5便で、1回大人100円です。時刻表に合わせて買物や食事をする重宝するでしょう。



⑤ 稲毛駅行き(マリンスタジアム線)

お買い物バスではなく、千葉海浜交通の路線バスですが、これが意外に使いやすいです。バス停は京葉線沿いの道路にファーストウイング、シティーズフォート、エリストの3つのバス停があります。稲毛行きの方向の場合は、線路をくぐって若葉地区側の車道沿いです。このバス停から稲毛駅には20～25分で着きます。検見川浜駅、稲毛海岸駅にも経由します。

注意しなくてはいけないのは、稲毛駅からはマリンスタジアム線、幕張メッセ中央線という路線があることです。以前マリンスタジアム線に乗ったつもりが途中違うルートに入っていく、ヤマ勘で若葉地区のバス停で降車し、炎天下を歩いて帰ったという経験があります。バスの表示を十分確認して間違えないようにしてくださいね。

また、このバスは、稲毛方面からスタジアムに行く人御用達ですから、ゲームのある日の夕刻はとても混みます。

1日19便運行



⑥ 海浜病院行き 千葉海浜交通 ベイタウン線

無料買い物バスではありませんが、海浜病院行きの路線バスもベイタウンを走っています。稲毛海浜公園入口～新検見川駅をメッセ大通り経由で走っています。



子ども記者が伝える

今僕の学校では…

わたしたちのベイタウン

No. 32



海浜打瀬小編

今月は海浜打瀬小の3年生が、社会科「学校のまわりの様子」で、町のつくりについて学習し、ベイタウンの良さをたくさん発見しました。

ベイタウンのじまん 【寒竹 莉央奈】

わたしのすんでいるベイタウンは、とても楽しいです。とてもにぎやかです。そして、いろいろなイベントがあります。

たとえば、ベイタウン祭りです。ベイタウン祭りでは、いらないものを売ったり、それを買ったり、いろいろな遊びができました。とても楽しいです。

コアという公民館でもイベントがあります。たとえば、アイスクリームを作ったり、おかしを作ったりします。わたしは、1回コアへ行き、でんでんだいこを作りました。とてもわかりやすく教えてもらいました。おかげで、いい音のするでんでんだいこができました。うれしかったです。

まだまだ、いろいろなイベントがあります。ベイタウンはとてもいい町なので、ぜひ来てみてください。大人も子どもも楽しめます。

ベイタウンのじまん 【張 海琳】

わたしのすむベイタウンには、大きくて広い海があります。とてもきれいで、天気がいい時に近くで見ると、きらきら光っています。海の向こうには富士山もあります。きれいな海と富士山がいっしょに見える時があります。

夏に海で貝がとれるときがあります。一度にいっぱい貝がとれるとき、海にたくさん人が集まるので、にぎやかになります。海がにがてな人も、海に来た人と友達になっていっしょに遊んだら楽しいと思います。

海にはいろいろな生き物がいます。ヤドカリなどがいます。もしかしたらめずらしい生き物に出会うかもしれません。

わたしは、ベイタウンに住んでいてよかったと思います。初めてベイタウンに来たときに、海を見てびっくりしました。ぜひ、みなさんも来てみてください。

ベイタウンのいいところ 【嶋 希花】

わたしのすんでいるベイタウンはとてもきれいだし、イベントが多くて楽しいところです。海が近いので、休日は遊びにいきます。

イベントは、春、夏と秋にあります。休日は特に楽しい時を過ごせます。

またスーパーもあるから買い物もできます。公園もあるからいっぱい遊べます。そして、電柱がうめられているので、とても安心です。駅が近く、ホテルやマンションがいっぱいあるので、家族で住むのにおすすめです。

そして、みんな親切なので、困ったら話しかけてくれます。

ベイタウンはたくさんいいところがあるので、安心でかんぺきです。みなさんも、行ってみてください。

すてきなまちベイタウン 【石橋 一馬】

ベイタウン町たんけんで、いいところをたくさん見つけました。

一つ目は、自然あふれる海浜公園です。気がたくさんあって、おちつける場所です。朝、歩いていると気持ちいい風がふてきます。

二つ目は、駅です。駅に行くとおいしいものにおいがただよってきます。それは、パン屋さんのいいにおいです。

三つ目は、お店がいっぱいあるところです。一つのマンションに少なくとも二つのお店が入っています。酒屋、カフェ、レストラン、歯医者、病院、不動産屋があります。

この町は、事件もなく安全で、おまつりやもちつきなどのイベントがあるすてきな町です。

自治会連合会 防災委員会の取り組み

天災は、忘れた頃にやってくる。6月18日夜の山形県沖を震源とする地震から始まり、その後地震が頻発しています。東日本大震災を思い出した人も多いことと思います。ベイタウンにはいつ来るかわからない「その日」のため、ベイタウン自治会連合会の防災委員会の皆さんが地道に備えを固めています。私たちはどのように災害に対して向き合うといいのでしょうか。そのヒントを伺いました。【小原】

もし、震度6弱以上の大地震が襲ってきたら、あなたはどうしますか。備えのキーワードは「自助・共助・公助」。「自分の命は自分で守る」のが自助。「地域コミュニティを中心とした単位での助け合い」が共助。「公的機関による救助・支援活動」が公助です。さて、大震災直後、この3つの比率は合計を10とすると、どのようになるのでしょうか。ちなみに私の家族は、5：3：2という数字を出しました。残念、不正解、甘い！

答えは7：2：1です。

どれだけ自分の備えが大事かわかります。水や食糧などの備蓄は一週間分大丈夫ですか。先日自宅で東日本大震災後に備えたものの日付を確認したところ、期限が切れていたものが多くあり、お昼にそれを食べたのですが、少し飽きました。

次に、共助について考えてみましょう。防災委員会の森川さんに話を聞きました。全容把握の手段として紹介されたのは、自

治連合会 HP の防災委員会のコーナーです。綿密なガイドラインが示されて誰でも見ることができます。その中には2013年「大規模災害時の幕張ベイタウンの協体制度について」、2014年「幕張ベイタウン大規模震災時の各番街対応マニュアル作成の手引き」、2016年「幕張ベイタウン防災委員会避難所開設・運営マニュアル」があります。目立たぬところで着実にプランを策定している防災委員の方々、ありがとうございます。

ところが、このガイドラインが届いていないエリアがあるのが問題として上がってきました。防災活動を行なう住民組織（自主防災組織、自治会、管理組合）のない番街・街区です。自治会等があれば千葉市の防災関連助成金を利用して防災用資機材を購入して街区内に備蓄してありますし、1年に1回は避難訓練を行なっています。また、震災が起きた時の救援物資は各街区の代表者がまとめて避難所から受け取るスタ

イルですが、代表者がいない街区はどうするの、となるわけです。

しかしながら自治会のない番街をどうするのか、という議論を今始めても、とても難しく特効薬のような策はありません。それでも、少なくとも防災に関しては自治会に加入、非加入にかかわらず一人一人が我がこととして考えていく必要があります。自分の街区の避難所はどこでしょうか。街区から防災委員がでているのでしょうか（つまり防災関係の街区内組織ができていくか否か）。その答えは前述の2016年作成の「マニュアル」で確認することができます。どのような仕組みができていくのか、自分たちに何が実際に足りていないのか、を知っておくことが今確実にできる第一歩。是非、HPをご覧ください、現実にはなっけなく「その日」のために考え始めることをおすすめします。

自治会連合会防災委員会ホームページ：
<https://baytown.chiba.jp/security/>

中学校社会科 関東ブロック研修会

この秋、11月22日(金)。打瀬中学校では関東一円から社会科の先生が500人近くも参加する大きな大会が開かれます。この大会は千葉県では8年に1回だけ開かれ、他県の中学校の先生に千葉の教育の成果を見てもらおうというもので、千葉市教育委員会のメンツがかかる大きなイベントだそうです。一体どんな大会なのか、事務局の置かれる打瀬中学校に後藤教頭先生を訪ね、聞いてきました。【松村】

この大会の正式な名前は「第37回関東ブロック中学校社会科教育研究大会千葉大会」といいます。長いですが、平たくいえば中学校の社会科の先生が行う研修会の大会です。

あまり知られていませんが、小中高等学校の先生は教科ごとに「部会」という組織があり、先生方はその中で教え方や教科の専門知識について研修を行っています。夏休みの自由研究コンクールは理科の部会が行うコンクールです。

部会はいつものは毎月1回の「市教研」のような形で同じ教科の先生方が研修や情報交換を行っていますが、毎年1回のペースで関東地方の同じ部会の先生が集まる大会を開いています。これがこの秋に打瀬中で行われる社会科の研修大会です。

大会は関東8県が毎年持ち回りで行われるので、同じ県では8年に1回の割合で回ってきます。関東地方全体から先生が集まるので、主催する県や市では教育委員会が特に県内で優れた学校や注目される学校

を研修会場に選びます。その会場に今年は打瀬中学校が選ばれたということです(会場には打瀬中のほか磯辺中、稲毛高校付属中も選ばれています)。

しかも打瀬中学校にはこの大会の事務局が置かれ、事務局長が常駐しています。それが後藤教頭先生です。いつもパワフルに夜遅くまで働く教頭先生の忙しさの訳はこんなところにあったのですね。

実は打瀬の小中学校ではこの関東ブロックの研究大会は他の教科を含めて何度も行われています。直近の例では、4年前に美浜打瀬小学校で同じ関東ブロックの小学校社会科の研究大会が行われ、前々回の中学校社会科の研究大会も打瀬中学校で行われています。また10年ほど前には海浜打瀬小学校で数学・算数の小中学校合同の研究大会が開かれたこともあります。

学校の建物や設備が新しく、教科センター方式や地域に開か

れた学校という打瀬の小中学校は、千葉市や千葉県にとってはレベルの高さを見せるモデル校なのでしょうね。

社会科の研究会が打瀬でよく行われるのには、打瀬の学校で「総合的な学習」として小学校の「街探検」や中学校の「EX講座」など地域に根ざした教育が盛んなことも大きく関係しているようです。そう考えれば今回の関東ブロック社会科研究会も、ただ先生がたくさん打瀬中に集まるという街とは関係のないイベントではなく、ベイトウンの教育や子育てを考える街作りに関連したイベントと考えることができます。

後藤先生によると事務局では中学校の社会科の授業(歴史)を父兄ではない一般の地域の方に公開する企画も検討されているそうです。中学生と机を並べて、久しぶりに歴史の授業を受けるなんてことが実現するといいですね。



流しそうめん 案内

今年も流しそうめんを開催します。

夏休みが始まり、お出かけの方も多いかと思いますが、みなさんのお越しをお待ちしております。

日時：7月14日(日) 10時受付開始

場所：打瀬公民館と地域連携センターの広場※小雨決行

参加費 200円

参加人数 120名(人数に達したらしめ切ります)

主催：社会福祉協議会 打瀬地区部会

お問い合わせ先：rudao526@gmail.com(山口)



夏休み子ども将棋大会

日時：7月28日(日) 13:00～16:00

場所：地域連携センター(コア裏口すぐ)

参加資格：ベイトウン在住の小学生

申込み：TEL：211-0918 高田まで

締め切り：7月20日(土)までに申し込んで下さい。

主催：社会福祉協議会 打瀬地区部会

7月のコア・イベント

7月のおはなし会は「わくわくおはなし会 20周年記念公演」です。

・家族で絵本のじかんです

日時：7月20日(土) 午前10:30から

場所：ベイトウン・コア講習室 入場無料・予約不要・年齢制限ありません

・オトナも絵本のじかんです

日時：7月21日(日)

午前10:15開場 午前10:30開演(11:30終演予定)

場所：ベイトウン・コアホール 入場無料・予約不要、対象：中学生以上(打瀬公民館窓口へご連絡ください)

043-296-5100

第184回ファツィオリの会

日時：7月28日(日) 午前9:30～11:30

場所：ベイトウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用を希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。聴きに來て頂くのは、自由です。

受付：7月6日～7月21日

申込先：メール ryokosonata@ezweb.ne.jp(小野寺)

寺子屋工作ランド

ふしぎな「セミ」

日時：7月27日(毎月第4土曜日) 9:30～11:30

場所：ベイトウン・コア工芸室

振り回すとセミが大きな声でなきます。なきごえは笛によってちがいます。

持ってくるもの：はさみ、折り紙

参加費：50円(保険料)



つどいまなびつなぐ
ベイタウン・コア / 公民館通信

もうすぐ夏休み 体験教室

公民館では、毎年「夏休み体験教室」を開いています。今年は7月と8月にそれぞれ3つ、合計で6つの講座を計画しました。夏休みの自由研究や宿題にお役立てください。また、大人向けには、絵本とおはなし会を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

●館長イチ押し！夏休み体験教室 7月2日受付開始

その1：親子体験

「和菓子をつくろう！西瓜と朝顔の練り切り」

日時：7月20日（土）10：00～12：00

場所：打瀬公民館調理室

講師：和カフェ 椎名信夫先生

対象：小学1年生～6年生と保護者

（定員：先着8組）材料費：500円



その2：科学教室

レモンで電池を作ろう！

日時：7月24日（水）10：30～12：00

場所：打瀬公民館工芸室

講師：蔵前理科教室ふしぎ

不思議くらりかの皆さん

対象：小学3年生～6年生（定員：先着24名）

材料費：200円



その3：歴史工作教室

勾玉（まがたま）を作ろう！

日時：7月28日（日）10：00～12：00

場所：打瀬公民館工芸室

講師：埋蔵文化財調査センター職員

対象：小学4年生～6年生（定員：先着24名）

材料費：300円



夏休みラジオ体操のお知らせ

今年も3つの小学校を巡回してラジオ体操を行います。子どもから大人まで、みんなで参加しましょう。今年も夏休みがいつもより早く7月13日からになりました。それに合わせて「夏休みラジオ体操会」も14日からになります。

前半：7月14日（日）～7月20日（土）7日間

美浜打瀬小学校 校庭

7月21日（日）～7月27日（土）7日間

打瀬小学校 校庭

後半：8月25日（日）～8月31日（土）7日間

海浜打瀬小学校 校庭

平成7年に始まったラジオ体操会も今年で25回目になります。小さなお子さんから大人まで、たくさんの人に愛されたラジオ体操です。今年もぜひご参加下さい。

学校で配られる「ラジオ体操出席カード」に7月14日～19日のマスがありませんが8月の日付のところを使いますからそのまま持って来て下さい。

名前の欄の学校の前に「打瀬」「海浜」「美浜」と学校名も入れてください。落としたときにすぐに届けられます。

6月29日から特訓をして朝礼台に上がる6年生のリーダーにもご声援ください。

えほんのおんがくかい



今年も絵本の音楽会を開催します。グランドハーブの美しい音色を聴きながら、物語の世界を旅してみましょ。ぜひ、ご参加ください。

出演：ハーブ奏者 三谷真珠子氏

絵本・童話作家 きむら ゆういち氏

日時：8月17日（土）午後4：30～5：30（開場4：00）

会場：打瀬公民館（コアホール）

対象：千葉市在住または在勤・在学の5歳以上の方

定員：150名（応募者多数の場合は抽選です。8月上旬に結果を通知します。）

参加費：無料

応募方法：往復はがきに「代表者氏名」「電話番号」「抽選結果をお知らせする住所」「参加人数と全員の氏名と年齢（4名まで）」を明記し下記まで郵送またはHP「美浜図書館打瀬分館」より、電子申請

<http://www.library.city.chiba.jp/facilities/mihama-utase/index.html>

締切：7月27日（土）必着

応募・問い合わせ先：〒261-0013 美浜区打瀬2-13

打瀬分館 TEL 043-272-4646

7月のベイタウンかふえ

日時：7月10日（水）午後1：30～4：00

場所：地域連携センター（ベイタウン・コア横）

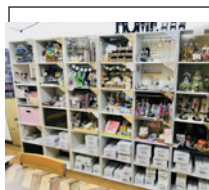
「夏が来た！リズムに乗って南の風を楽しもう！」CHICOさんと沖縄三線ジローバンドをお迎えします。

後半は、茶話会。ゲーム、ハンドマッサージ、回想新聞もあります。認知症の不安に応える専門家が常駐しています。遠慮なくご相談下さい。

問い合わせ：うたせ認知症を考える会

中澤（TEL：211-0588）

キュービックカフェ 7月・8月のイベント・ワークショップ



毎月9日はキュービックの日！

『キュービックマルシェ』開催

<7月> 7/9（火）11時～

7/19（金）11時～ 夏マルシェ！

<8月> 8/9（金）11時～

8/26（月）出張マルシェ（予定）

イベント詳細・お問い合わせ：キュービックカフェ

<https://www.cubic-cafe.com/>

